

第36回ヤンマー学生懸賞論文・作文入選発表会 (令和8年2月6日)

令和8年2月6日（金）、「第36回ヤンマー学生懸賞論文・作文入選発表会」が岡山県岡山市で開催されました。この発表会は、ヤンマーアグリ株式会社が「次代を担う若者達に農業と農村の未来について、自由な発想を論じてもらう」ことを趣旨として開始され、今年で36回目となります。

本校からは、論文の部に3編投稿し1編が優秀賞、作文の部に12編投稿し銀賞(2位)1編、銅賞が3編の4編が入賞するなど優れた成績を収めました。

受賞されたみなさん、おめでとうございます。



作文受賞者



論文受賞者

本校の受賞者

● 論文の部(応募総数42編 入選数13編 うち本校3編投稿中1編入選)

○優秀賞

畜産学部肉用牛 2年 梅山俊哉, 川崎優菜, 外山大造, 日高董
「最先端技術を活用した超効率型肉用牛一貫経営モデルの提案」

● 作文の部(応募総数306編 入選数13編 うち本校12編投稿中4編入選)

○銀賞(2位)

畜産学部肉用牛科2年 古屋敷貫汰
「“結い”でつながる地域の絆～私たち二世にできること～」

○銅賞

農学部野菜科1年 益田夏輝
「継承「ハゲー。ヨクムヴテキタガ。ニヤマヌダーハウヤフジのウカギド。」」

畜産学部肉用牛科2年 杉山光

「青天の露震」

畜産学部肉用牛科2年 寺地敦真

「畜産で地域を元気に～バトンは僕に託された！～」